

指で色を塗るパステルアート

～絵が苦手でも楽しく描ける～



パステル画材を削って粉状にし、指につけて画用紙に色を塗る、パステル和(なごみ)アートの技法をご紹介。型を使って色を塗ることで、誰でも簡単に、上手に完成させることができます。

子どもの時以来絵を描いてないな…という方。
昔は絵が好きだったのに、いつからか嫌いになってしまったな…という方。

きっと、絵を描く喜びを思い出すことができます。

もちろん、絵を描くことが大好きな方のご参加も大歓迎！
楽しくお話をしながらリラックスして描くことができ、誰もが笑顔になる心和む時間を、ぜひ体験してください。

2019
7.21(日)
10:00～11:30

府中市市民活動センター プラツツ5階

市民活動交流スペース

費用 無料 / 申込 不要

定員 先着30名

TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714

MAIL info@fuchu-platz.jp

H P <http://www.fuchu-platz.jp/>

〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニュ5,6階
京王線 府中駅南口直結

主催:府中市市民活動センター プラツツ

協力:府中なないろパステル(府中市市民活動センター プラツツ 登録団体)



府中なないろパステル

代表 原田まみさん



笑顔が増えるパステルアート

娘が小さい頃に絵本を読みきかせていたところ、いろんな色を手でさわって、絵に興味を示していることに気付いたんです。まだあまり上手におしゃべりができない娘と、色を使ってコミュニケーションが取れないかな、と探してたどりついたのがパステル和(なごみ)アートでした。一緒に描いているうちに、娘の言葉も笑顔もどんどん増えてきました。パステルアートは初めてでも簡単に、きれいに仕上げることができます。自分にもできるという成功体験を重ねることで、自己肯定感があがっていくのです。

きっかけは娘のためにでしたが、私自身も楽しくて楽しくて。パステルアートをより多くの方に知っていただきたいと思い、活動を始めました。

それぞれの長所を大切に

市民講座やイベントなどでパステルアートの会を開催しているほか、自宅でも教えています。

パステルアートは会話をしながら描き進めることができるので、『こんなに楽しくお話しながらなのに、綺麗に仕上がるんですね』と驚かれる方も多いです。

みなさんそれがキラリと光る長所をお持ちなので、そこは必ず伝えるようにしています。同じものを描いても、作品には個性がいきいきと輝いているんです。

完成後はみんなの作品を並べてほめあいます。大人になるとほめられる機会が多くないので、恥ずかしそうにされながらも『嬉しい!』と笑顔で作品を手にお帰りいただけます。こうしたコミュニケーションも、パステルアートの魅力だと感じています。

「私はできる!」と思えること

最初は自信がなくても、描き進めるとパステルアートは自分にもできるんじゃないかと思えてくるんです。『私、実は絵の天才だったんじゃないかな(笑)』と自信満々のセリフに、『私も!』『私も!』とみんなで大笑いする光景もよくあります。絵が描きあがった時、『できた!』とみんなが声に出して喜ばれるので、私もそれがとても嬉しいです。自分の手で完成することができた喜びはとても大きいですよね。完成した作品は、ぜひご家族やお友達にも『見て!私、天才でしょ!』と自慢していただきたいです。

みなさんそれが、たくさんの可能性をお持ちだと感じています。

パステルアートに触れることで気持ちが前向きになる、その素敵な心の変化を、もっともっとたくさんの方に感じていただきたいですね。

